

第 29 回日本内視鏡外科学会（29th JSES）のご案内

第 29 回日本内視鏡外科学会総会を下記のとおり開催いたします。
会員の皆様には多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

第 29 回日本内視鏡外科学会総会
会長 渡邊 昌彦

会 期：2016 年 12 月 8 日（木）～10 日（土）

会 場：パシフィコ横浜
〒 220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1

会 長：渡邊 昌彦（北里大学医学部外科 教授）

総会テーマ：“自我作古” Be the First. Make History.

◆会期当日のご案内◆

I. 参加登録について

従来と参加登録方法、参加費が変更になっています。必ずご確認ください。

1) 参加登録方法

参加登録方法は直前参加登録と、当日参加登録がございます。
当日は混雑が予想されますので、直前参加登録を推奨いたします。

2) 参加登録期間

直前参加登録：2016 年 11 月 25 日（金）12：00 ～ 12 月 5 日（月）24：00
当日参加登録：2016 年 12 月 7 日（水）12：00 ～ 12 月 10 日（土）14：00

3) 参加費

参加カテゴリー	直前参加登録期間 12 月 5 日（月）24:00 まで	当日参加登録期間 12 月 7 日（水）12:00 から
医師（会員 / 非会員）	15,000 円	17,000 円 * 1
前期研修医・メディカルスタッフ	5,000 円	5,000 円
学部学生	設定なし	無料 * 2
「産学連携・医工連携」のみの参加者	設定なし	5,000 円

* 1：参加費が変更になっています

* 2：当日学生証を参加費受付にてご提示ください

▼直前参加登録方法

第 29 回総会ホームページ (<http://www2.convention.co.jp/jses29>) より直前登録システム画面にお進みいただき、ご登録ください。直前登録システムは PC、スマートフォン、タブレットに対応しております。参加登録に加え、教育セミナーの予約、Educational Lecture の予約が可能です。決済方法はクレジットカードのみとなります。

登録が完了すると、指定されたメールアドレスに QR コードが送られますので、プリントアウトもしくはスマートフォン等の画面に表示し、当日自動発券機に読み込ませてください。登録情報からネームカードを発券いたします。詳細は、第 29 回総会ホームページに掲載いたします。

▼当日参加登録方法

直前参加登録同様、システム画面（PC、スマートフォン、タブレット対応）からご登録いただき、QR コードを自動発券機に読み込ませて発券する方法と、従来通り、自動発券機を操作していただき、ネームカードを発券する方法がございます。自動発券機を操作いただく場合の決済方法は、現金とクレジットカードになります。

4) 設置場所

会期中の参加登録受付は以下の場所に設置いたします。直前参加登録、当日参加登録ともに同じ場所になります。

パシフィコ横浜 会議センター 2 階

パシフィコ横浜 展示ホール B

5) 設置時間

施設	12 月 7 日 (水)	12 月 8 日 (木)	12 月 9 日 (金)	12 月 10 日 (土)
パシフィコ横浜 会議センター 2 階	15 : 00-20 : 30	7 : 30-18 : 30	7 : 10-18 : 30	7 : 10-17 : 00
パシフィコ横浜 展示ホール B	—	9 : 00-18 : 00	7 : 30-18 : 00	7 : 30-16 : 30

Ⅱ. 会員懇親会のご案内

日時：2016 年 12 月 9 日（金）18：00 ドアオープン（予定）

場所：大さん橋ホール

Ⅲ. Educational Lecture のご案内

Educational Lecture 整理券はパシフィコ横浜 会議センター 1 F にて配布いたします。あらかじめ整理券をお受け取りの上、各会場までお越しください。

整理券配布時間：12 月 8 日（木） 7：30～11：30

12 月 9 日（金） 7：10～11：30

12 月 10 日（土） 7：10～11：30

Ⅳ. 医工連携 出会いの広場

医工連携に関心のある企業や工学部の方々が集まり、医工連携セッションを開催するとともに、ブースを開設してシーズを展示し、ガイド付きのブースツアーも実施します。会員の先生方もぜひご参加ください。

日程：12月8日（木）～10日（土）

場所：パシフィコ横浜 展示ホール B 内

Ⅴ. 発表データの事前登録について

一般演題（口演）および一般演題（デジタルポスター）の発表データは事前登録を必須といたします。 事前登録期間は11月9日（水）～25日（金）となります。原則として、事前登録終了後は、データの差し替えや修正はできません。また、発表データを会場に持参する必要はありません。登録方法等の詳細は、対象の演者の先生にご連絡いたします。

プログラム（予定）：

2016年10月18日現在

教育セミナーⅠ「泌尿器科、産婦人科、小児外科の技術認定のポイント」

12月8日（木） 8：30～10：00

パシフィコ横浜 会議センター 1階 メインホール（第1会場）

教育セミナーⅡ「縫合・結紮手技－トレーニングと実際－」

12月10日（土） 17：20～18：50

パシフィコ横浜 会議センター 1階 メインホール（第1会場）

教育セミナーについての詳細は本誌巻頭色紙ページをご覧ください。

カールストルツ賞：

社員総会（評議員会）にてカールストルツ賞の表彰式を行います。

■会長講演

渡邊 昌彦（北里大学医学部外科）

司会：北野 正剛（大分大学）

■国際名誉会員

Han-Kwang Yang (Seoul National University Hospital, Republic of Korea)

Jeffrey L. Ponsky (Cleveland Clinic Foundation, USA)

Vitoon Chinswangwatanakul (Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand)

※アルファベット順

■特別講演

大村 智（北里大学特別栄誉教授）

司会：比企 能樹（北里大学名誉教授）

■特別企画

- ・ Shall we ES ! Endoscopic Surgery を Ecologic Surgery へ
～ラパロ，開腹，ロボット なにが早くて安くて上手いか～
- ・ こだわりの手術手技 ～出血はしない，させない，ひろげない～（領域横断）
- ・ 内視鏡外科技術認定医への道 ～その先に求められるもの～
- ・ 成人外科医の術式，小児外科医の術式
～先天性胆道拡張症腹腔鏡下手術，腹腔鏡下脾摘出術，腹腔鏡下大腸全摘除術～
- ・ エキスパートの手術
～エキスパート，名人の流儀：オムニバス形式によるエキスパートビデオ供覧～
- ・ COOL JSES・医工連携 ～内視鏡外科手術に革新をもたらす新技術～
- ・ 外科学のルーツを探る！
演者：磯田 道史（国際日本文化研究センター）

■ SAGES/JSES Joint Symposium

司会：

Daniel J Scott (University of Texas Southwestern Medical Center, USA)
Go Wakabayashi (Ageo Central General Hospital, Japan)

演者：

Daniel J Scott (University of Texas Southwestern Medical Center, USA)
Jeffrey Marks (University Hospitals Case Medical Center, USA)
Natsuya Katada (Toho University Ohashi Medical Center, Japan)
Adnan Alseidi (Virginia Mason Medical Center, USA)
Go Wakabayashi (Ageo Central General Hospital, Japan)
Dimitrios Stefanidis (Indiana University, USA)
Yusuke Kinugasa (Shizuoka Cancer Center Hospital, Japan)

■海外招請演者

Giovanni Dapri (Saint-Pierre University Hospital, Belgium)
Jeffrey W. Milsom (Weill Cornell Medical College/New York Presbyterian Hospital, USA)
Les Bokey (University of Western Sydney, Australia)
Martin R. Weiser (Memorial Sloan Kettering Cancer Center New York, USA)
René H. Petersen (Copenhagen University Hospital, Denmark)
Seon-Hahn Kim (Korea University Hospital, Republic of Korea)
Woo Jin Hyung (Yonsei University College of Medicine, Republic of Korea)

※アルファベット順

※国際名誉会員の先生と海外招請演者の先生には，それぞれ主題セッションにて
基調講演（Keynote Lecture）としてご講演いただく予定です。

■シンポジウム

- ・ 胸部食道癌の胸腔鏡下手術
- ・ エビデンスからみた胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術

- ・結腸癌に対する腹腔鏡下手術
- ・直腸癌に対する腹腔鏡下手術
- ・安全確実な腹腔鏡下肝切除に必要な知識と技術
- ・安全確実な腹腔鏡下脾切除に必要な知識と技術
- ・小児胃食道逆流症に対する腹腔鏡下手術
- ・高難度小児内視鏡外科手術の技術の伝承 ～限られた症例の中での次世代への教育～
- ・肺癌に対する胸腔鏡下手術
- ・子宮体癌に対する腹腔鏡下手術
- ・前立腺全摘除術に対する内視鏡下手術
- ・内視鏡を用いた心臓手術の現状と展望
- ・脊椎内視鏡外科の現状
- ・腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術に必要な知識と技術
- ・チームで守るセーフティーマネージメント

■パネルディスカッション

- ・胸腔鏡下食道癌手術 ～体位・気胸・デバイスを巡って～
- ・腹腔鏡下胃全摘後の再建法と D2 郭清手技
- ・腹腔鏡下幽門側胃切除の郭清法（アプローチ）、吻合法
- ・進行結腸癌 ～私ならこう攻める～
- ・開腹から学ぶ局所進行直腸癌に対する内視鏡外科の挑戦
- ・難易度の高い症例に対する腹腔鏡下肝切除のアプローチ
- ・機能温存腹腔鏡下脾切除術の定型化に向けた取り組み
- ・総胆管結石 あなたならどうする？
- ・先天性食道閉鎖症内視鏡下手術
- ・呼吸器外科領域における内視鏡外科技術認定制度は可能か？
- ・腹腔鏡下子宮全摘除術の定型化と標準化
- ・前立腺癌のアプローチ別，郭清手技，短期・長期成績，コスト
- ・腎部分切除術のアプローチ
- ・腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術は果たして王道となり得るのか？

■ワークショップ

- ・反回神経麻痺を起こさせない工夫と治療成績
- ・進行食道胃接合部腺癌（Siewert type II）に対する郭清手技
- ・胃癌に対する Reduced Port Surgery の現状と工夫
- ・ロボット支援胃癌手術 ～安全な導入にむけて～
- ・肥満・糖尿病に対する内視鏡下手術の現状と展望
- ・直腸癌手術に対する新しい手術手技 ～TAMIS, ISR～
- ・大腸疾患において Reduced Port Surgery は標準治療となるのか？
- ・炎症性腸疾患に対する腹腔鏡下手術の挑戦
- ・大腸浸潤癌に対する合併切除・再建
- ・結腸腹腔内吻合の是非を問う

- ・再発大腸癌に対する腹腔鏡下手術の挑戦
- ・進行横行・下行結腸癌に対する腹腔鏡下手術の標準化
- ・下部進行直腸癌に対する腹腔鏡下側方リンパ節郭清のコツ
- ・腸閉塞に対する腹腔鏡下手術の適応と限界
- ・腹腔鏡下肝切除における手技・デバイスの工夫
- ・新たに保険収載された高難度肝胆膵手術の取り組み
- ・腹腔鏡下尾側膵切除における術野展開の工夫
- ・小児内視鏡外科手術におけるナビゲーション・シミュレーション
- ・内視鏡下乳腺手術の現況
- ・呼吸器低侵襲手術支援のための新しい技術
- ・触知困難肺病変の手術の工夫
- ・縦隔腫瘍に対する胸腔鏡下手術
- ・肺癌のリンパ節郭清の精度向上に向けての工夫
- ・完全内視鏡下での肺区域切除
- ・子宮頸がんに対する腹腔鏡下手術の現況と将来展望
- ・深部子宮内膜症に対する治療戦略
- ・腹腔鏡下・ロボット支援下骨盤外科の新しい試み ～膀胱全摘と婦人科悪性腫瘍～
- ・骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下手術 ～手技と成績～
- ・腹腔鏡下子宮筋腫核出術 ～各施設の工夫～
- ・腹腔鏡下仙骨腔固定術の工夫
- ・泌尿器科領域における単孔式手術ならびに Reduced Port Surgery の進化
- ・副腎腫瘍はどのように治療すべきか？
- ・脊椎内視鏡下手術・技術認定医取得のためのワークショップ（第 15 回 PED セミナーワークショップ）
- ・椎間孔狭窄症に対する内視鏡下手術
- ・腹腔鏡下腹壁癒痕ヘルニア修復術の定型化に向けた取り組み
- ・早くて安く上手い内視鏡外科 ～メディカルスタッフの役割～
- ・内視鏡外科手術の教育

■要望演題

- ・非胸腔アプローチを用いた食道切除術
- ・早期胃癌に対する機能温存手術のメリットとデメリット
- ・早期胃癌に対する噴門側胃切除術のメリットとデメリット
- ・上部消化管良性疾患に対する内視鏡下手術の工夫
- ・スリープ状胃切除術の手技とピットフォール
- ・上部消化管内視鏡下手術におけるナビゲーションの取り組み
- ・腹腔鏡下尾状葉切除のコツ
- ・市中病院における腹腔鏡下肝・膵手術 ～導入時の問題点と対策～
- ・手術困難例に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術のアプローチ
- ・腹腔鏡下総胆管結石手術の定型化にむけた取り組みと成績
- ・胆道癌に対する腹腔鏡下手術の適応、有用性、今後の展望
- ・巨脾症例に対する腹腔鏡下脾臓摘出術の工夫

- ・腹腔鏡下肝胆膵手術とナビゲーション
- ・肝胆膵領域における Reduced Port Surgery の現状と展望
- ・小児内視鏡外科手術における反省 ～失敗例，合併症例から学ぶ～
- ・小児内視鏡外科手術における Reduced Port Surgery の現状と展望
- ・VATS lobectomy のトレーニング
- ・これからの婦人科内視鏡下手術教育
- ・小児泌尿器科疾患に対する腹腔鏡下手術
- ・腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術における手技・デバイスの工夫
- ・腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術困難症例への取り組み
- ・巨大腹壁瘢痕ヘルニアに対する腹腔鏡下手術
- ・救急医療における内視鏡外科
- ・多数回開腹手術例（Difficult Abdomen）に対する腹腔鏡下手術 ～How I Do it?～
- ・骨盤内手術においては，高画質2Dか3Dか？
- ・こだわりの手術手技 ～出血はしない，させない，ひろげない～（各領域）
- ・エネルギーデバイスの新しいトリセツ（各領域）

■一般演題

■デジタルポスター

第29回総会では，従来の口演発表に加え，一般演題（デジタルポスター）を行います。
フルハイビジョンモニターを使用するため，動画を使用した発表が可能です。また，閲覧用PCやご自身のPCから会期中いつでも演題を閲覧することが可能です。

※ホームページにて随時情報を更新いたします。

問合せ先：第29回日本内視鏡外科学会総会 事務局

事務局長：隈元 雄介

北里大学医学部外科

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

TEL：042-778-8111

FAX：042-778-9556

第29回日本内視鏡外科学会総会 準備室

日本コンベンションサービス株式会社内

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階

Tel：03-3508-1214 Fax：03-3508-1302

E-mail：jses29@convention.co.jp